

熊本大学男女共同参画推進基本計画に係る具体的な取組について

部局等名(大学院先端科学研究部)

目標1:男女共同参画社会の実現に貢献する教育内容を充実させ、男女がともに学び合うことを可能とする就学環境を整備する。
<p>本年度はバーチャル開催となったオープンキャンパスに合わせ、女子高校生の興味に応じて現役女子学生と個別に相談する機会として「女子高校生のための進路相談会」を2021年8月7日(土)に開催した。また、女子中高校生の理系進路選択支援活動として、熊本大学大学教育統括管理運営機構により行われている「はばたけ!熊本サイエンスガールズ」について、大学院先端科学研究部の教職員および理学部、工学部及び自然科学教育部の女子大学生・大学院生が今までの各種企画に協力している。これまでの参加者から、これらの事業は高い評価を得ており、理系学部に進学する女子高校生及び大学院に進学する女子学生の割合を増やし、将来の女性教員・研究者増加につながる優れた取組と考えている。</p> <p>また、研究部男女共同参画推進委員会主催で、女性教員と大学院生、学部学生との懇談会である「Women in Science」を2021年11月29日(月)に開催した。熊本大学大学院先端科学研究部に所属する外国人客員研究員の女性研究者による講演が行われ、その後活発な質疑応答があった。</p>
目標2:男女がともに個性と創造性のある研究を推進するための研究環境を整備する。
<p>全女性教員を対象に、スキルアップ経費として、論文投稿・校閲費や会議参加費などの支援を行っている。本年度は、3名への支援を行った。</p>
目標3:男女共同参画社会実現の原動力となる人材を育成し、地域及び国際社会への貢献活動を推進する。
<p>女性教員も含め、女子高生のための進路相談会を行うことで、地域へ貢献している。</p>
目標4:次世代育成支援と女性の活躍推進を可能とする職場環境を醸成する。
<p>今年度、大学院先端科学研究部では、女性限定公募により、女性教員1名の准教授から教授への昇任があった。また、1名の女性教員の助教から准教授への昇任を行うとともに、女性の助教1名を採用した。</p>
その他:目標1から目標4までのほか、男女共同参画推進に取り組んでいること。
<p>教員公募を行う際には必ず「男女を問わず、出産、育児、介護に専念(あるいは従事)した期間について考慮することを希望される場合は、その旨付記してください。」や「熊本大学は、男女共同参画を推進しています。(詳細は、ホームページを御覧ください。http://gender.kumamoto-u.ac.jp/) 選考にあたっては、男女共同参画社会基本法にのっとり、適正に行います。」を記載している。</p>

- ※ 各部局で実施したセミナー等の資料等がありましたら、添付してください。
- ※ 1ページ以内に収める必要はありません。行は適宜広げていただいて構いません。